



(5) 自立支援センター入所と路上生活

自立支援センターに入所する際に、当事者が入所を好まない理由の一つとして、既存の生活基盤（場所、テント、リヤカーなどの資材、路上生活者間の人間関係、手配師との関係など）を手放すことが挙げられる。そのため、自立支援センターから就労や福祉に結びつかなかった際には、路上の生活水準が低下することが考えられる。これを確認するために、センター経験者（再路上者）とセンター未経験者の生活水準を比べたものが以下である。

